



2020年11月10日

各 位

会 社 名 オーベクス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 栗原 則義
(コード番号 3583 東証 第二部)
問合せ先 取締役管理部長 塚越 孝弘
(TEL : 03-6701-3200)

特別利益(投資有価証券売却益)及び連結子会社の生産一部停止による特別損失の計上 並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月10日開催の取締役会において、連結子会社である天津奥貝庫斯技研有限公司の生産の一部停止を決議いたしました。これに伴い、2021年3月期第3四半期連結会計期間におきまして生産の一部停止による特別損失を計上する見込みとなりました。また、当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことによる投資有価証券売却益を特別利益として計上することになりました。あわせて2020年5月12日公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券売却について

(1) 投資有価証券売却の理由

資産の効率化および財務体質の強化を図るため

(2) 投資有価証券売却の内容

売却株式 当社保有の上場株式1銘柄

売却日 11月2日

投資有価証券売却益 23百万円

2. 連結子会社の生産一部停止について

(1) 生産停止の理由

当社の連結子会社である天津奥貝庫斯技研有限公司(中国天津塘沽海洋高新技术開発区)は2005年10月の設立以来、テクノ製品事業における中国での筆記具用繊維束の生産および筆記具用ペン先やコスメティック用ペン先の研削加工と製品販売を行ってまいりましたが、筆記具用繊維束の生産においては、年々厳しくなる中国の環境規制への対応費用の増大やコロナ禍による需要の回復が見通せず、対象となる筆記具用繊維束製品の収益性低下が避けられないと判断したため、年内で筆記具用繊維束の生産を停止し、筆記具用ペン先やコスメティック用ペン先の研削加工と製品販売に注力することといたしました。

(2) 生産停止に伴う特別損失の計上について

① 人員の削減

2020年12月末までに生産部門の従業員を対象に労働契約の合意解除を進める予定です。

それに伴い、退職金等の費用約50百万円を事業構造改善引当金として計上する予定であります。

② 固定資産の減損処理

生産の停止により、遊休資産となる固定資産の減損損失として約70百万円を計上する予定であります。

3. 2021年3月期通期連結業績予想の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,100	170	143	100	36円18銭
今回修正予想 (B)	4,700	170	190	50	18円09銭
増減額 (B-A)	△400	0	47	△50	—
増減率 (%)	△7.8	0.0	32.9	△50.0	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	5,140	218	202	140	50円89銭

4. 通期業績予想の修正の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う国内外の受注減少により、前回発表を下回る見込みであります。経常利益は雇用調整助成金の計上により、前回発表を上回る見込みですが、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1.による特別利益の計上はありますが、特別損失において、上記2.による事業構造改善引当金および減損損失を計上することなどにより、前回発表を下回る見込みとなりました。

5. 配当予想

前回予想(期末配当15円)からの変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上